



# 小樽市立長橋小学校 グランドデザイン

## 学校の教育目標

**知** かしこく

学びを自分で創る

**徳** なかよく

関係を自分で築く

**体** たくましく

未来を自分で切り拓く

小樽市教育推進計画

後志管内教育推進の重点

「自己決定できる子どもを育てる学校づくり」  
 ～ 「自己決定」を“行動”から“文化”へ（根付かせる）～

## 目指す学校像・目指す子ども像・目指す教師像

教育目標	学校像	子ども像	教師像
かしこく	子どもが自分の学びをつくる学校	自ら課題を見付け、学び方を選び、深く考え、学びを自分でつくる子	子ども主体の学びを支える教師
なかよく	子どもが安心して自分を表現できる学校	自分の思いを言葉にし、相手を尊重しながら協働し、よりよい関係を築く子	心理的安全性と協働文化を育む教師
たくましく	子どもが挑戦を選び、乗り越えることができる学校	挑戦を選び、失敗から学び、粘り強く行動し続ける子	挑戦と成長を支える教師

考える

自己決定の質を決める

選ぶ

主体性の核心

行動する

自己決定の力が育つ

## 学校経営の三本柱

### 柱1

自己決定を軸にした  
「かしこい学び」の創造

- ・学習課題の理解 → 学び方の選択 → 協働 → 振り返りの一連を保障
- ・ICTを活用した“選べる学び方”（調べ方・まとめ方・表現方法）の設計
- ・探究的な学びで「問いの自己決定」を重視
- ・自己評価・相互評価を通してメタ認知を育てる
- ・学習評価を「学びのプロセスの可視化」と連動させる

### 柱2

安心して選び合える  
「なかのよい学校づくり」の推進

- ・心理的安全性を保障する学級経営（発達支持的生徒指導等）
- ・協働的な学びで「役割の自己決定」「意見の自己決定」を重視
- ・いじめ防止における“自分の意思を言語化する力”の育成
- ・地域とのつながりを生かした体験活動で他者理解を深める
- ・児童会・委員会活動で「自分たちで決める学校づくり」を推進

### 柱3

挑戦を選び、乗り越える  
「たくましい子ども」の育成

- ・自然体験・地域体験で“挑戦の自己決定”を保障
- ・生活指導は「自分で考え、自分で決める」対話型指導を徹底
- ・不登校支援・特別支援教育で“選べる関わり方・学び方”を整備
- ・失敗を肯定的に捉える学校文化の醸成
- ・健康教育・体力づくりで「自分の健康は自分で守る」意識を育てる

長橋中学校区小中一貫教育の推進